

単施設研究用

膵精密超音波検査での所見の変化と膵癌発生との関連性の評価と膵癌診断における造影超音波検査の有用性の評価に関する研究

1. 研究の対象

- (1)1998 年 5 月以降に膵精密超音波検査を受けられた方
- (2)2007 年 1 月以降に膵造影超音波検査を受けられた方

2. 研究目的・方法

膵精密超音波検査での所見の変化と膵癌発生との関連性の評価、膵癌診断における造影超音波検査の有用性の評価、膵精密超音波検査と他の検査結果・臨床経過等との関連、など、膵精密超音波検査に関連する検討を行います。

研究期間:倫理審査委員会承認後 ～ 西暦 2028 年 3 月 31 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：超音波検査所見、他画像検査（MR,CT,EUS 等）、病理所見、血液検査結果、臨床経過、治療経過、カルテ番号 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究責任者：

大阪国際がんセンター 肝胆膵内科 大川 和良

住所：〒541-8567 大阪市中央区大手前3-1-69

電話：06-6945-1181